

日刊 發行編輯人 川崎文治 本社下町番地(電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所



刊夕日十二月十

定部金貳錢 一ヶ月卅錢 三ヶ月九拾錢 半年一圓七拾錢 一年三圓二拾錢 廣告費 五字一行 一日一錢 五字一行 一日一錢 印刷費 五字一行 一日一錢

常盤毎日新聞

林野之火災 (三)
 縣會議員 井上茂作

けれども我國の洪水は是と正反對に耕作物の大事な時に限つて起るものであるから耕地の荒廢山林果ては家屋の流失人畜の死傷等も生ずること往々あるのであつて災害復舊工事の多少起らざる歳はないと申しても差支ない、少なくとも數十萬圓甚敷は數百萬圓支出したこともある災害工事は直ちに縣費の負擔となるのでありますから、治水政策の良否は直接に吾人縣民の利害休戚に關する問題となるので

あります、故に私は斯く申したいと思ふ水を治めんとせせ先づ山を整ふべし、道を治めむとせば水を防ぐべしと此三者の關係は離る可らざる遠因近因を有するものであつて河川政策道路政策の根本は即ち山林政策に求めなければならぬ、我國の如き地勢の關係に於ては水は山林山嶽より發して多くの場合は道路と河川とは併行して居る水の氾濫は即ち道路の破壊は即ち河川に及ぼすのであります。古來より洪水に惱まされる我國民は、治水法豫防法に付ては仲々尋究されたるもので色々の記録もあり、亦先

哲偉人の著書もありませんが碩儒能澤善山の治水觀若くは橋南翁の實驗談などは有名のようにある、要するに山林の濫伐と云ふことが非常に關係があつて樹木の吸收したる水分を減少せしめ山の地盤が弛んで多くの土砂を流出するそれが一朝暴風雨に際し非常なる勢ひを以て押流され爲めに水勢を増大するのである

(つづく)



十月十日診療開始

院長 菊地泰助
 部長 松野松治
 部長 野田宏
 部長 松永琢磨
 衛生試験所(理化學的検査) 主任 菊地泰助
 技師 和田宇市

藥劑師 吉本孝平
 病院主 賀澤忠治

▼産婦人科耳鼻咽喉科は追々開始

平町 城 **共濟病院**
 電話六四一番
 ▼診療時間午前九時より午後二時迄
 ▼急患は此限りにあらず

教育玩具
 毛糸 諸糸
 書籍 文具
 花カルフ
 トランプ
 ハーモニカ
 學校用品
 食料玩具

卸 商號
 森下商店
 目丁一町平

流行正確な 娛樂と研究

十月號新譜到着
 平町四丁目
會田時計店
 電話三六三

よく今秋の趣好に投じた製品
 優婉と雅趣に富める逸品價格の低廉とは
 吳服店の理想で
 此の三拍子揃つた逸品は店内に
 豊富に取揃へ

皆様をお待ち申して居ります
 三丁目(電話六十七番)
中野吳服店

吉田眼科醫院

泌尿婦人科皮梅毒
 外科 阿部醫院
 平町字新川町電話六一五番

名特 入手 拭手 提價

形代なし
 (但し三十反以上)
 本月廿日より二十七日迄
 (一週間) 御名入手拭
 の特價染上げを致し升
 福島縣平町五丁目
 吉田屋染工場
 (電話五五八番)
 (振替仙台五三二八番)

鳥牛鍋
 出前も致します
 外御飯物の種々

六拾錢
 五拾錢
 五拾錢

カフエー松ヶ岡
 電話六五二 同二三三番

冬服新荷着
 ◇新しい品新しい型冬服
 が澤山揃へました
 ◇値段は昨年の二割乃至一割
 半安の下割の通りです

脊廣三ツ組

◇紺黒サージ 1.78圓ヨリ
 同 2.67圓マテ
 ◇メルトン類 1.5圓位ヨリ
 同 2.23圓マテ
 ◇スコッチ類 2.34圓位

詰襟上下組

◇紺黒サージ 1.1圓位ヨリ
 同 2.0圓位マテ
 ◇メルトン類 14.5圓位
 其他種々冬物取揃へました
 平町なかや洋服店 電話三〇三

三ツツ 現金月賦販賣

平町ミシン會社支店
 平町南町 電話三〇七番

磐城セメント

警城セメント會社特約店
 和洋銅鐵 釜屋商店
 釜屋問屋 釜屋商店
 釜屋平町五丁目 電話九番 一三九番

▽良品廉賣し勝る商畧なし△
 △確實敏捷は釜屋の生命なり△

耳鼻咽喉科専門

大和田醫院
 平南町(電話一七〇番)

賣れ行きが事實を證明する
 品質聲價共に拔群の!!

磐城病院

平町田町(電話二一四番)

(内科小兒科) 院長 市原卯太郎
 (外科泌尿科) 東北醫學士 市原陸郎
 (婦人科皮梅毒) 日本醫學士 日高忠男

外科専門

入院應需
上田外科醫院
 平町南町
 電話一二九番

豫期通り當選した

石城郡の所得調査委員

報告を合した得票數

選舉會は廿二日開會

各地同様去る十六日各町村役場で執行された平稅務署管内所得調査委員選舉結果は十八日各町村全部の報告が纏り二十二日稅務署、於て平町谷口仁太郎、永山和平兩氏立會の下に選舉會を開き正式に當選者を決定する筈であるが各町村の報告を綜合すると各當選者の得票數は大體左記の如くである

- 正員
- 一三三票 猪狩庄(政)
 - 一四一票 榊原太郎(政)
 - 一三七票 赤津庄兵衛(政)
 - 一三三票 平松武(政)
 - 一二七票 野崎滿藏(憲)
 - 六五票 鷲休三(憲)
 - 六一票 青沼鋒太郎(政)
- 補缺員(正員順)
- 一〇八票 野村壽一(政)
 - 一六七票 鷹崎貞衛、一八一丹野寛平、七九大和安太郎、八五植田萬次郎、一七九矢吹佐市、五三吉田宗雄

年々苦しくなる

平町のお勝手元

町舎改築の方途も立たず 町是調査會も立ち消の形

町有財産七十余萬圓に對し町債六十余萬圓を背負つて財政難に陥つてゐる平町は最近急激なる人口増加による社會的施設または市制施行の基礎準備等々今後は累進的に

町有財産七十余萬圓に對し町債六十余萬圓を背負つて財政難に陥つてゐる平町は最近急激なる人口増加による社會的施設または市制施行の基礎準備等々今後は累進的に

外に始と數ふべき財源を持つてない町にして、しかも町民が富む割合以上に税金は年々漸増する趨勢にあり今にして町民は大いに考へねば悔を百年に胎すであらうと町有識者の間に憂へら

礦毒法の改正を

全國的の問題とせん

北海道關東北十六府縣農會聯合會の職員會議は去る十四、五の兩日甲府市に於て開催されたが、右に出席した大垣内縣農會技師はその模様を語る

本縣農會より提案されたもので、石城郡内郷村礦毒問題より端を發した礦毒法の改正問題(これは各縣共礦毒に悩まされてゐた問題であるから、滿場一致可決したが本問題に直に十二月下旬東京に於て開かれる帝國農會總會に議案として附議し政府に建議することになつてゐる若し政府に於て之を提案せざる場合は貴衆兩院を動かして各縣共に猛運動を開始し議會に提案し一日も早く本問題の解決を促すことに決定した

合同成る

株式會社組織

平運送業 中町における馬目、阿部、中運送會社の三運送業者の合同計畫はその後着々進み數日前三代代表者が會合の結果現在の三店を合同して資本金五十萬圓とし(五十圓額面四分の一拂込み)株式會社組織に改め現在の三店を本店とし之を十萬圓に見積もつて買収し、株式は一般から公募せず現業者を中心に全部を引受る筈である先づ、株式組織にすれば鈴木雄次氏を社長に推薦、馬

募集

文藝其他投稿を募集します

各校其目下猛練習中にある本年は新記録も出るであらうと一般から少からず期待されてゐる

聯合運動會

廿四日警中で

石城郡体育會第三方面聯合秋季運動競技大會は来る廿四日午前九時から警中グラウンドに開催さるゝので



豚肉野菜卵の花汁

豚肉と野菜と卵の花の入つた二色味噌汁を煮込んだ非常に美味いお味噌汁です白味噌と赤味噌とを揃へて

東京第一

ズウ〜辯で

互ひに名刺の交換

川崎 文治

十八日は午前が總務山口恒太郎氏の『社會労働問題』の講義歐洲各國及び我國に於ける労働運動の沿革を説く邊りは一両耳を傾けて時の過ぐるを忘れた、午後は

代議士 牧野良三氏

の『近代文化と社會思潮』近代文化の中心思潮として個人の自覺々醒に基く疑惑と反抗を説きルソウの宗教改革や佛蘭西革命に就いて詳細に亘り雄辯を揮ふ、

全く胸のすく様な辯舌の小氣味好きには 筆記の ペンを屢々投げ打ち我れを忘れて拍手した。終つて歸らうとする時、演壇の前のボールに 『北海道及び東北六縣の諸君に告ぐ、御相談致し度き件あり、講義終つて後場内に居残られたし』 と揭示されてある事に氣が附いた。山形縣の講習員の膽煎りで本部の隣りのビルディング、何んとか云ふハイ

各團に

交渉を開始する事に決定、午後六時頃散會、歸り足にて實業の日本社に親友淺原鏡村君を訪ふ、『どうだ銀ブラをやらな

東北の

我々が茶話會を開く、會費卅五錢、ズウ〜辯で互ひに名刺を交換し、お名刺の交換をやりと新關係者と町村會議員の肩書を持つた者が一番多い、其場で北海道小樽市の辯護士毛利就君と僕との兩名が代表委員と云ふ事に祭り上げられ數ヶ條の件に關し關東、近畿、九州等の

迷惑を

かくるも氣の毒だから何んでもよい豫算の誇す範圍で食はせろ』と云ひば『馬鹿にするな、今日は其積りで用意して来たんだ』と話して手取り早い『竹葉』のノレンをくぐつて鰻を食ふ

平町人事

- ▲出生 △湖澤澤一五〇 青物商大方慶藏五男 男政一
- ▲婚姻 △警時村大字藤原字田場坂二四 高木左久馬(二八) 村木町三九阿部アイ(二六)
- ▲死亡 △長橋町四七 加藤久子(二二) △新屋町一 宗像敏夫(二二)